

第4期山形県ツキノワグマ管理計画（案）に対する意見募集結果

1 意見の募集期間

令和4年2月21日（月）から令和4年3月15日（火）まで

2 意見等の件数

7件（意見提出者2人）

3 提出されて意見の概要及び意見に対する県の考え方

| 番号 | ご意見の概要 | 県の考え方 |
|----|---|---|
| 1 | P2の「本県のツキノワグマは、生息数が増加しているとみられるとともに、」の表現は他の箇所と整合性がとれない。 | この表現は、現状についてではなく、第1期及び第2期の計画期間中の状況を記載した部分ですが、その点がわかるよう表現します。 |
| 2 | P9の図7の林業被害のグラフは異なる調査結果を接合しており、2017年から被害が急増しているという誤解を与える。 | 林業被害の調査方法が異なるため、あらかじめグラフに注釈を記載しています。 |
| 3 | P14「計画期末（令和8（2026）年度末）の生息数水準が概ね2,000頭になることを目標に各年度の捕獲水準を設定する。」としているが、2000頭が適正な生息数であるという根拠が全く提示されていない。 問題が発生しなければ捕獲は不必要であり、このような数による目標の設定は不適切で弊害が多い。本来、ツキノワグマは何頭生息していても構わないものであり、個体数調整による自然への介入は宜しくない。 | 第1期及び第2期の計画期首の生息数が約2,000から2,100頭と推定され、この水準の維持を目標としていました。第3期計画においても市街地出没が多かった平成22年の前年である平成21年の推定生息数でもある約2,000頭を目標にしていたことから、本計画においてもその生息数水準を維持するものです。 |
| 4 | P14〔計画期首（令和4（2022）年度初）の生息数水準の算定根拠〕において、「環境省ガイドラインにおける自然増加率の中央値」として年間14.5%を用いている。これはH28年のガイドラインの記載によるものである。この14.5%は「階層ベイズ法」という論理的に破綻した推定方法に基づくものであり、ガイドライン改正案では採用されていない。 | 環境省ガイドラインは、都道府県による特定計画の策定を技術的に支援する目的で作成されているものであり、都道府県に示された同改正案では、ツキノワグマの自然増加は中央値14.5%と記載されており、それを参考としているものです。 |

| | | |
|---|--|--|
| 5 | <p>奥山のツキノワグマを何頭仕留めても、人家周辺の被害防止には何の関係もない。理由なくツキノワグマを捕殺することは絶対に認められる行為ではない。</p> | <p>奥山でツキノワグマの個体数が増加すると、分布域が拡大し、人家周辺にツキノワグマが出没する危険性が高まる可能性があります。</p> <p>環境省ガイドライン改定案では、「個体数水準3の一部及び4で、かつ著しくクマ類の個体数が増加して分布域が拡大することで、人身被害の発生等の危険性が高まった場合には、緩衝地帯や防除ライン周辺において出没抑制対策の強化（狩猟や許可捕獲による一定の捕獲圧をかけることも含む）を行う」とされ、山形県内では個体数水準4となっています。</p> <p>そのため、奥山であっても捕獲圧をかけ出没を抑制する必要があると考えています。</p> |
| 6 | <p>生息状況調査のような重要調査には別途予算を計上してコンサルタント等に行わせるべきものである。</p> <p>生息状況調査（春季目視法）を継続して実施してきたのであれば、山形県独自で適正な自然増加率を求めることが可能である。そうであるにも関わらず。その努力をせず、自然増加率15%として調査の時点調整を行っていることは適切ではない。</p> | <p>生息状況調査については、第5期計画に向け、調査方法を検討のうえ、必要な予算の確保に努めます。</p> <p>自然増加率については、県独自には算出しておらず、環境省ガイドラインで示された自然増加率を用いています。</p> |
| 7 | <p>くくりわなで錯誤捕獲されたクマがほとんど殺処分されている。放獣することができないのであれば、くくりわなの使用禁止を検討していただきたい。</p> | <p>錯誤捕獲されたクマについては、県で委託している放獣事業がありますが、すべてに対応することは困難な状況であるため、放獣ができる人の確保をしたいと考えています。</p> <p>一方、くくりわなの使用については、市町村や鳥獣被害実施隊を構成する猟友会からの要望等を踏まえ、拡大的にその使用を認めてきた経緯があります。</p> <p>今後、当計画期において、くくりわなの禁止や制限の可否について、市町村や猟友会の意見を伺いながら検討していきます。</p> |